【FdData 中間期末：中学歴史江戸時代】
[水産業や鉱業の発達]
◆パソコン・タブレット版へ移動

[水産業]
[問題](要点把握)
　次の下線部 A～F で誤っているものを 2 つ選び，正しい語句に直せ。
　江戸時代，水産業では，網を使った漁が全国に広まり，A 九十九里浜(千葉県)では地引き網による大規模なBいわし漁が行われるようになった。B の魚は C 煮干しという肥料に加工されて，近畿地方などの綿作地帯に売られた。また，紀伊(和歌山県)や土佐(高知県)では D くじらやかつお漁，蝦夷地(北海道)では E さんま漁やこんぶ漁がさかんになった。瀬戸内海沿岸では F 塩田が発達し，塩の生産量が増加した。

[解答]C 干鰯，E にしん漁やこんぶ漁

※出題頻度：「九十九里浜△：いわし→干鰯○」「紀伊や土佐：捕鯨やかつお△」「蝦夷地：こんぶ，にしん△」「瀬戸内：塩△」

[問題](2 学期期末)

　次の文章中の①～④に適語を入れよ。

　江戸時代，水産業では，麻糸でつくった強い網ができたため，九十九里浜では大規模な(　①　)漁が行われるようになった。(①)は(　②　)という肥料に加工され，綿作地域に売られた。また，紀伊や土佐では(　③　)やかつお漁，蝦夷地ではにしん漁や(　④　)漁がさかんになった。

[解答]① いわし　② 干鰯　③ くじら(捕鯨)　④ こんぶ

[問題](2 学期期末)

江戸時代の水産業について，次の各問いに答えよ。

(1) いわしがさかんに捕られた場所を次の[　　]の中から1つ選べ。

[蝦夷地　土佐　九十九里浜　瀬戸内]

(2) (1)で大量に捕れたいわしは，食用のほか，どのように加工され何に利用されたか。簡単に説明せよ。

(3) 紀伊や土佐では，どのようなものを捕っていたか。次の[　　]から2つ選べ。

[たい　かつお　こんぶ　にしんくじら]

(4) 蝦夷地の松前藩がアイヌの人々から米や鉄器などとの交換で得ていた海産物は何か。(3)の[　　]から 2 つ選べ。

(5) 瀬戸内海沿岸では，海水から何が生産されたか。

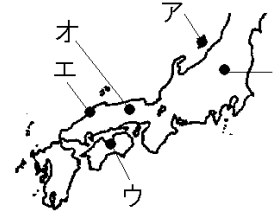
[解答](1) 九十九里浜　(2) 干鰯に加工され，綿作などの肥料として利用された。
(3) かつお，くじら　(4) こんぶ，にしん
(5) 塩

[鉱山]

[問題](要点把握)

次の下線部A～Eで誤っているものを2つ選び，正しい語句に直せ。

採掘・排水・精錬などの技術進歩により，A 佐渡銀山(右図ア)，B 石見金山(エ)，C 生野銀山(オ)，D 別子銅山(ウ)，E 足尾銅山(イ)などが開かれ，17 世紀の初めに，日本は世界でも有数の金銀の産出国になった。17 世紀後半になると，金銀の産出量は急減し，かわって銅の産出量が増加した。

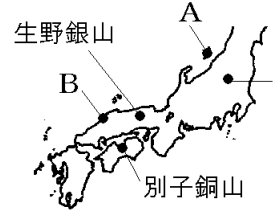


[解答]A 佐渡金山，B 石見銀山

※出題頻度：「佐渡金山(地図)○」「石見銀山(地図)○」「生野銀山(地図)△」「足尾銅山(地図)△」「別子銅山(地図)△」

[問題](2 学期中間)

次の文中の①～③に適語を入れよ。



江戸時代，鉱山の採掘や精錬技術が進み，(　①　)金山(右図 A)，(　②　)銀山(B)，生野銀山(兵庫県)，別子銅山(愛媛県)，(　③　)銅山(C)などの開発が進んだ。

[解答]① 佐渡　② 石見　③ 足尾

[問題](1 学期中間)

　江戸時代，貨幣の原料となる金，銀，銅を産出していた鉱山を，次の[　　]の中からそれぞれ選べ。(金 1 つ，銀 2 つ，銅 2 つ)

[足尾　生野　佐渡　石見　別子]

[解答]金 : 佐渡　銀 : 生野，石見
銅 : 足尾，別子

[貨幣]

[問題](1 学期中間)

　江戸幕府は，江戸や京都に設けた金座や銀座などで金貨や銀貨をつくったほか，全国各地に設けられた銭座で何という銅貨をつくったか。

[解答]寛永通宝

※出題頻度：「寛永通宝〇」

[問題](2 学期中間)

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

幕府は，江戸や(　①　)に設けた金座や(　②　)などで，大判・小判・一分金といった金貨や銀貨をつくったほか，全国各地に設けられた銭座で(　③　)という銅貨を大量につくって全国に流通させた。

[解答]① 京都　② 銀座　③ 寛永通宝

【各ファイルへのリンク】

社会地理

[世界 1]　[世界 2]　[日本 1]　[日本 2]

社会歴史

[古代]　[中世]　[近世]　[近代]　[現代]

社会公民

[現代社会]　[人権]　[三権]　[経済]

理科 1 年

[光音力]　[化学]　[植物]　[地学]

理科 2 年

[電気]　[化学]　[動物]　[天気]

理科 3 年

[運動]　[化学]　[生殖]　[天体]　[環境]

【FdData 中間期末製品版のご案内】
このPDFファイルは,FdData 中間期末を PDF 形式(スマホ用)に変換したサンプルです。製品版の FdData 中間期末は Windows パソコン用のマイクロソフト Word(Office)の文書ファイル(A4 版)で,印刷・編集を自由に行うことができます。
◆FdData 中間期末の特徴
中間期末試験で成績を上げる秘訣は過去問を数多く解くことです。FdData 中間期末は,実際に全国の中学校で出題された試験問題をワープロデータ(Word 文書)にした過去問集です。各教科(社会・理科・数学)約 1800～2100 ページと豊富な問題を収録しているため,出題傾向の90%以上を網羅しております。
FdData 中間期末を購入いただいたお客様からは,「市販の問題集とは比べものにならない質の高さですね。子どもが受け

た今回の期末試験では，ほとんど同じような問題が出て今までにないような成績をとることができました。」,「製品の質の高さと豊富な問題量に感謝します。試験対策として，塾の生徒に FdData の膨大な問題を解かせたところ，成績が大幅に伸び過去最高の得点を取れました。」などの感想をいただいております。

◆サンプル版と製品版の違い

ホームページ上に掲載しておりますサンプルは，製品の全内容を掲載しており，どなたでも自由に閲覧できます。問題を「目で解く」だけでもある程度の効果をあげることができます。しかし，FdData 中間期末がその本来の力を発揮するのは印刷ができる製品版においてです。印刷した問題を，鉛筆を使って一問一問解き進むことで，大きな学習効果を得ることができます。さらに，製品版は，すぐ印

刷して使える「問題解答分離形式」，編集に適した「問題解答一体形式」，暗記分野で効果を発揮する「一問一答形式」(理科と社会)の 3 形式を含んでいますので，目的に応じて活用することができます。

FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

◆FdData 中間期末製品版の価格

社会地理，歴史，公民：各 7,800 円

理科 1 年，2 年，3 年：各 7,800 円

数学 1 年，2 年，3 年：各 7,800 円

ご注文は電話，メールで承っております。

FdData 中間期末(製品版)の注文方法

※パソコン版ホームページは，Google　などで「fddata」で検索できます。

※Amazon でも販売しております。

（「amazon　fddata」で検索）

【Fd 教材開発】電話：092-811-0960

メール： info2@fdtext.com